

～地域包括ケア病棟から地域をデザインする～

発行元：地域包括ケア病棟・リハビリ科・地域医療連携室

地域包括ケア病棟 『事例紹介・情報交換会』を実施しました。

4月21日（土）、地域包括ケア病棟『事例紹介・情報交換会』を実施しました。当日は相楽医師会の先生方やケアマネジャーの方など、地域からは36名の方にご参加頂きました（当院からは20名）。参加して頂いた皆様、ありがとうございます。医療保険・介護保険の改正に関する情報提供の後、担当者より地域包括ケア病棟で受け入れた事例の紹介をさせて頂き、そしてグループワークを行いました。

グループワークのテーマは、「この地域を支えるためにそれぞれができること」です。それぞれがそれぞれの立場で“できること”について意見を述べ、とても活発な意見交換ができたのではないかと考えています。そして、発表の時間です。ホワイトボードを使って発表して頂きましたが、皆様、とてもわかりやすく解説して下さいました。発表して頂いた皆様、お疲れ様でした。



研修会終了後、参加の御礼を兼ね、他圏域でお勤めの看護師さんと少し立ち話をしていたのですが、「この地域は、連携が良く取れているのですね」と言って下さいました。何気ない一言だったのかもしれませんが、この言葉って、この地域を言い表す、褒め言葉だと思いませんか？嬉しくなりました。皆様はどう思われるでしょうか。

*

頂戴したご意見を大切に、今後の地域包括ケア病棟の運営の参考にさせて頂きます。また、秋頃には第2回を開催したいと思っています。今回参加して頂いた皆様も参加ができなかった皆様も、是非ご参加下さい。お待ちしております。

(地域医療連携室 室長 南出 弦)



地域包括ケア病棟の愛称が決定しました。

『彩り（いろどり）』

患者さん個々の生活に合わせた手助けをし、彩り豊かな病棟を目指します。

○お盆休みの期間中など、一時的に在宅医療の継続が困難となる場合、地域包括ケア病棟をご利用下さい。（担当：中野・中嶋）

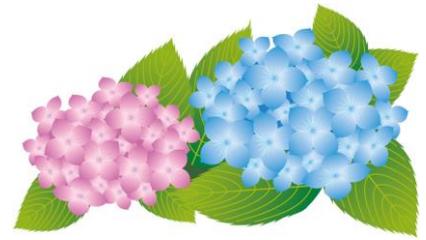
○地域包括ケア病棟に関するご要望をお寄せ下さい。

地域包括ケア病棟 『彩り (いろどり)』 Q & A

Q1. 地域包括ケア病棟の役割をお答え下さい。(2つ)

Q2. 当院地域包括ケア病棟は何床でしょうか。

- ①27床 ②37床 ③47床 ④57床 ⑤67床



Q3. 地域から受け入れしている割合は何パーセントでしょうか。(平成29年度)

- ①約10% ②約15% ③約20% ④約25% ⑤約30%

Q4. 地域包括ケア病棟で受け入れ可能な病状などについてお答え下さい。(複数回答可)

- ①圧迫骨折などの経過観察
②軽症肺炎・尿路感染症などの疾患
③医療処置のため、介護施設のショートステイ利用が難しい患者さん(メディカルレスパイト)
④介護者が緊急入院し、介護する者が不在となった場合
⑤リハビリ(身体、嚥下)目的

Q5. 入院可能な日数は何日でしょうか。

- ①20日 ②30日 ③40日 ④50日 ⑤60日

解答

Ans. 1 ポストアキュートとサブアキュートです。ポストアキュートは、急性期の治療が終了した患者さんを受け入れする役割のことです。サブアキュートは、地域(在宅や施設など)から受け入れする役割のことです。当院はサブアキュート機能の充実を目指しています。

Ans. 2 ④57床です。

Ans. 3 ⑤約30%(平均29年度)です。今後も地域からの受け入れに力を入れていきます。

Ans. 4 すべて可能です。まずは、0774-73-1818(担当:中野・中嶋)にご相談下さい。

Ans. 5 ⑤60日です。再入院の場合などは入院日数が異なる場合があります。詳細はお問い合わせ下さい。